

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●奥平雅士調教師がJRA通算200勝を達成

1月23日(土)の1回中山7日・第4レースではシフォンカールが1着となり、同馬を管理する奥平雅士調教師(美浦)は、現役107人目となるJRA通算200勝(2745戦目)を達成しました。

●藤原辰雄調教師がJRA通算300勝を達成

1月24日(日)の1回中山8日・第7レースではディーズブラネットが1着となり、同馬を管理する藤原辰雄調教師(美浦)は、現役71人目となるJRA通算300勝(3883戦目)を達成しました。

●武豊騎手が30年連続重賞勝利を達成

1月24日(日)の1回中山8日・第11レースとしておこなわれたアメリカジョッキークラブC(GII)では、武豊騎手(栗東・フリー)騎乗のディサイファが1着となりました。これで武豊騎手のJRA重賞勝利は1987年のデビューから30年連続となり、自身の持つ最長記録を更新しました。

●サウンドガガの競走馬登録抹消

2014年スーパーキングレディーC(川崎・JpnIII)の勝ち馬サウンドガガ(牝7歳/栗東・佐藤正雄厩舎)は、1月29日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績25戦7勝・地方4戦1勝で、今後は北海道新冠町の小泉牧場にて繁殖馬となる予定です。

●世界のトップ100GIレース発表

2013年から2015年のレースレーティング平均値上位100レースをランキングした「世界のトップ100GIレース」がIFHA(国際競馬統括機関連盟)から発表され、凱旋門賞(仏)が第1位、ブリーダーズCクラシック(米)が第2位、インターナショナルS(英)が第3位となりました。日本のレースではジャパンカップの第7位を筆頭に、有馬記念(11位)、宝塚記念(30位)、天皇賞(秋)(37位)、安田記念(41位)、天皇賞(春)(42位)、日本ダービー(63位)、皐月賞(81位)、マイルチャンピオンシップ(90位)、スプリンターズS(93位)の計10レースがランクイン。100位以内に入ったレース数では、オーストラリア(23)、アメリカ(21)、イギリス(17)に次ぐもので、フランスや香港と並んで世界第4位タイとなっています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ホッコータルマエが川崎記念3連覇でGI・JpnI10勝目

川崎記念(JpnI、1月27日、川崎、2100m)は、差のある4番手から直線半ばで抜け出した1番人気のホッコータルマエ(幸英明騎手、牡7歳、父キングカメハメハ)が、2番人気のサウンドトゥルーの猛追をアタマ差凌ぎ、川崎記念3連覇を果たすとともに、国内では歴代単独トップとなるGI・JpnI10勝を達成。3番人気のアムールブリエが3着、マイネルバイカは4着、カゼノコは5着、初ダートのパッションダンスは10着に敗れました。

●佐々木竹見CジョッキーズGPはミルコ・デムーロ騎手が優勝

1月26日に全国からリーディングジョッキーを集め、川崎競馬場で2レースのポイント制で争われた佐々木竹見Cジョッキーズグランプリは、8、1着という成績のミルコ・デムーロ騎手、5、2着の真島大輔騎手(大井)、2、5着の戸崎圭太騎手の3名が同ポイントで並んだ結果、2戦目の成績上位の者を優先する規定により、ミルコ・デムーロ騎手が優勝。戸崎圭太騎手は第3位となっています。

●花吹雪賞(佐賀)はドンブリムローズ【各地の主要3歳重賞】

花吹雪賞(1月17日、佐賀、1800m、牝馬)は、2番手から直線入口で先頭に並んだドンブリムローズ(父ゴールドヘイロー)が、一旦内から交わされながらもゴール前で差し返し、単勝元返しの圧倒的支持に応じて北海道から佐賀へ転入後5連勝となりました。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●ドバイ・ワールドC~カリフォルニアアクロームすでにドバイ入り

ドバイ・ワールドC当日(3月26日)の登録馬が1月27日、ドバイレーシングクラブから発表されました。メイン競走のドバイ・ワールドC(ダート2000m)で最有力とされるアメリカのカリフォルニアアクローム(2014年の米年度代表馬、昨年2着)は1月22日に早々とドバイ入りし、2月25日のハンデ戦(メイダン競馬場)を使って本番へ。準メインのドバイ・シーマクラシック(芝2410m)は日本のドゥラメンテと英国のポストボンド(昨年の“キングジョージ”優勝)が、ドバイ・ターフ(芝1800m)はフランスのソロウ(昨年の優勝馬)と日本のモリスが下馬評で人気を集めています。

●香港クラシックマイル~新星サンジュエラリーの今後に注目

香港クラシックマイル(香港限定G1、芝1600m)は1月24日にシャティン競馬場で争われ、4番人気のサンジュエラリー(オーストラリア産、騾4歳、父スニツェル)が大外14番枠から好発を決め、好位の外から抜け出すと、ワーザーの追撃をクビ差に抑えて優勝。通算10戦7勝、重賞初勝利です。勝利騎手R.ムーア、調教師J.サイズ。